

令和8年度

職業訓練指導員（テクノインストラクター）試験（資格試験）

受験案内

この試験は、職業能力開発促進法に基づき、職業訓練指導員の資格を取得するための試験で、合格者には申請により職業訓練指導員免許証が交付されます。

※ テクノインストラクターは「職業訓練指導員」の愛称です。

（注）この試験は、富山県の職業訓練指導員の採用試験ではありません。

1 免許職種及び試験科目

免許職種	試験科目
機械科、自動車整備科、塗装科、鋳造科、熱処理科、電子科、電気科、メカトロニクス科 など 全 123 職種※	学科試験（指導方法） （職業訓練原理、教科指導法、訓練生の心理、生活指導、職業訓練関係法規）

※ P5 の別表 3 「職業訓練指導員免許職種一覧」のとおり

2 試験の日時及び会場

区分	日時	試験会場
学科試験 （指導方法）	令和8年8月25日（火） 午前10時から午前11時まで	富山市職業訓練センター 富山市向新庄町一丁目14番40号

3 受験資格及び免除の範囲

- (1) 免許職種について技能検定の1級または単一等級技能士、2級技能士で職種に関する学校を卒業・修了され実務経験のある者、2級自動車整備士、特別ボイラー溶接士、第1級総合無線通信士など、免許職種に係る実技試験及び関連学科試験が免除される者。（詳しくは、別表1及び別表2を参照してください。）

ただし、次のいずれかに該当する者は受験できません。

ア 拘禁刑以上の刑に処せられた者

イ 職業訓練指導員免許の取消しを受けた日から2年を経過しない者

- (2) 学科試験（指導方法）に合格されている者は、試験が免除になります。

- (3) 実技試験、学科試験とも免除資格を持つ者でも、受験申請手続が必要ですが記5の(1)の受付期間に限らず、通年で受け付けることとします。また、受験申請と併せて職業訓練指導員免許の申請手続を行うことができます。

4 試験科目

学科試験（指導方法）【各職種共通】

（職業訓練原理、教科指導法、訓練生の心理、生活指導、職業訓練関係法規）

5 受験申請手続

(1) 受付期間

令和8年6月22日(月) から 令和8年7月22日(水) までの間の
午前8時30分から午後5時まで（ただし土曜日、日曜日及び祝日を除く。）

※ 郵送の場合は簡易書留とし、封筒の表に「職業訓練指導員試験受験申請書在中」と
朱書きしてください。7月22日の消印のあるものまで受け付けます。

(2) 受付場所

富山県 商工労働部 多様な人材活躍推進室 労働政策課（富山県庁東別館2階）
〒930-8501 富山市新総曲輪1番7号

電子申請による申請も可能です。富山県電子申請サービスよりお申込みください。



(3) 受験申請に必要な書類等

ア 受験申請書（写真を貼付してください。）

・写真：申請時6か月以内に撮影した上半身・正面脱帽で縦4cm×横3cmとし、
裏面に氏名を記入してください。カラー・白黒どちらでもかまいません。

イ 履歴書

ウ 受験資格及び試験免除資格を証する書類

（例 技能検定合格証書、資格免許証等の写し）

エ 切手110円分（受験票を封書により後日郵送します。）

電子申請による申請の場合、切手代を手数料と合わせて納付できます。

(4) 受験手数料（各職種共通）

ア 手数料の額

学科試験 3,100円

※試験免除となる場合、手数料及び切手は必要ありません。

イ 納入方法

手数料の納付方法は以下のとおりです。受験申請書を受け付けた後は、申請の取り下げ又は受験しなかった場合等いかなる理由があっても受験手数料の返還は行いません。手続きの詳細は県のホームページをご確認ください。

（参考 <https://www.pref.toyama.jp/documents/44898/kamidesinnseisurubaa1.pdf>）

(ア) 電子申請サービスを使用して納付

クレジットカード、Pay-easy（県の指定する金融機関のインターネットバンキング）が使用できます。

(イ) 手数料収納窓口で納付

現金、クレジットカード、各種コード決済、電子マネーが使用できます。

6 合格発表

令和8年9月16日(水)付けで、合格者受験番号を富山県報に掲載するほか、富山県庁正面掲示板及びホームページに掲載します。なお、合格者には書面で通知します。

試験免除者の合格発表は、本人あての通知のみとします。

(ホームページ <https://www.pref.toyama.jp/sangyou/roudou/nouryoku/index.html>)

7 合否判定の基準

満点の6割以上の得点がある場合は、合格とします。

8 その他

受験者への注意事項（携帯品等）は、後日送付する受験票をご覧ください。

9 試験結果の開示

この試験の結果については、個人情報保護に関する法律第69条第2項の規定により、下表のとおり、閲覧することができます。受験者本人が本人であることを証明する書類（運転免許証、旅券など写真付きの証明書）と受験票を持参のうえ、午前8時30分から午後5時までの間に富山県商工労働部多様な人材活躍推進室労働政策課に直接お越しください。（ただし、土曜日、日曜日及び祝日は受け付けません。） ※電話、はがき、電子メール等による請求はできません。

閲覧できる人	閲覧内容	閲覧期間	閲覧場所
受験者本人	学科試験（指導方法）の得点	合格発表の日から起算して1か月間	5(2)の受付場所

別表1 技能士による受験資格及び試験免除の範囲

受 験 資 格 (主なもの)		免 除 の 範 囲				
		実 技 試 験	学 科 試 験			
			指 導 方 法	関 連 学 科		
	実務経験年数		系基礎学科	専攻学科		
免許職種に関し、技能検定1級又は単一等級の合格者（バルコニー施工及び電子回路接続を除く）		必要なし	○		○	○
免許職種に関し、技能検定2級の合格者	●大学卒業	1年以上	○		○	○
	●高等専門学校卒業	2年以上	○		○	○
	●応用課程の高度職業訓練修了	必要なし	○		○	○
	●専門課程の高度職業訓練修了	1年以上	○		○	○

- 注 ① ○印は、試験免除範囲です。
 ② ●印は、免許職種に関する学科を履修していることが必要です。
 ③ 実務経験年数は、免許職種に関する経験年数です。
 ④ 別表4で該当の免許職種を確認してください。
 ⑤ 技能検定合格証書（写）、卒業（修了）証書（写）が必要です。

別表2 資格・免許による受験資格及び免除の範囲

免許職種 (関係する法令)	受験資格 (下記免許等を有する者)	免除の範囲			
		実試験	指 導 方 法	学 科 試 験	
				系基礎 学 科	専 攻 学 科
溶接科 (ボイラー及び圧力容器安全規則)	特別ボイラー溶接士	○		○	○
電子科 (電波法)	第1級陸上無線技術士	○		○	○
自動車整備科 (自動車整備士技能検定規則)	1級大型自動車整備士 1級小型自動車整備士 1級四輪自動車整備士 1級二輪自動車整備士 2級ガソリン自動車整備士 2級ジーゼル自動車整備士 2級三輪自動車整備士 2級二輪自動車整備士	○		○	○
自動車車体整備科 (自動車整備士技能検定規則)	自動車車体整備士	○		○	○
航空機整備科 (航空法)	一等航空整備士 二等航空整備士 航空工場整備士 (航空従事者技能証明書)	○		○	○
測量科 (測量法)	測量士	○		○	○
ボイラー科 (ボイラー及び圧力容器安全規則) (電気事業法)	特級ボイラー技士 ボイラー・タービン主任技術者	○		○	○
電気通信科 (電波法)	第1級総合無線通信士	○		○	○
臨床検査科 (医師法) (歯科医師法) (獣医師法)	医師国家試験の合格者 歯科医師国家試験の合格者 獣医師国家試験の合格者	○		○	○
事務科 (公認会計士法) (税理士法)	公認会計士試験の短答式による試験若しくは論文式による試験の合格者 公認会計士試験第2次試験の合格者 公認会計士試験第3次試験の合格者 税理士試験の合格者	○		○	○
介護サービス科 (児童福祉法) (社会福祉士及び介護福祉士法) (保健師助産師看護師法) (教育職員免許法) (理学療法士及び作業療法士法) (精神保健福祉士法) (就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律)	保育士(※) かつ (※) 保健師 助産師 看護師 准看護師(※) 養護教諭(※) または (※) 理学療法士(※) 作業療法士(※) 社会福祉士(※) 介護福祉士 精神保健福祉士(※) 保育教諭(※) かつ (※) (※)…介護サービス科に関し7年以上の実務経験を有する (※)…3年以上介護等の業務に従事した者で介護福祉士実務者研修を修了	○		○	○
港湾荷役科 (労働安全衛生法) (道路交通法)	以下のすべてを有する者 船内荷役作業主任者技能講習の修了証 大型特殊自動車免許 車両系建設機械(整地・運搬・積込み用及び掘削用)運転技能講習の修了証 玉掛け技能講習の修了証	○		○	○

注 ① ○印は、試験免除範囲です。

② この区分で受験資格を申請する場合は、合格を証する書面(写)等が必要です。

別表3 職業訓練指導員免許職種一覧（職業能力開発促進法施行規則別表第11）

園芸科	造園科	森林環境保全科	鉄鋼科
鑄造科	鍛造科	熱処理科	塑性加工科
溶接科	構造物鉄工科	金属表面処理科	機械科
電子科	電気科	コンピュータ制御科	発電電科
送配電科	電気工事科	自動車製造科	自動車整備科
自動車車体整備科	航空機製造科	航空機整備科	鉄道車両科
造船科	時計科	光学ガラス科	光学機器科
計測機器科	理化学機器科	製材機械科	内燃機関科
建設機械科	農業機械科	縫製機械科	織布科
織機調整科	染色科	ニット科	洋裁科
洋服科	縫製科	和裁科	寝具科
帆布製品科	木型科	木工科	工業包装科
紙器科	製版・印刷科	製本科	プラスチック製品科
レザー加工科	ガラス科	ほうろう製品科	陶磁器科
石材科	麺科	パン・菓子科	食肉科
水産物加工科	発酵科	建築科	枠組壁建築科
とび科	建設科	プレハブ建築科	屋根科
スレート科	建築板金科	防水科	サッシ・ガラス施工科
畳科	インテリア科	床仕上げ科	表具科
左官・タイル科	築炉科	ブロック建築科	熱絶縁科
冷凍空調機器科	配管科	住宅設備機器科	さく井科
土木科	測量科	建築物設備管理科	ボイラー科
クレーン科	建設機械運転科	港湾荷役科	化学分析科
公害検査科	木材工芸科	竹工芸科	漆器科
貴金属・宝石科	印章彫刻科	塗装科	広告美術科
デザイン科	義肢装具科	電気通信科	電話交換科
事務科	貿易事務科	流通ビジネス科	写真科
介護サービス科	理容科	美容科	ホテル・旅館・レストラン科
観光ビジネス科	日本料理科	中国料理科	西洋料理科
臨床検査科	フラワー装飾科	メカトロニクス科	情報処理科
フォークリフト科	建築物衛生管理科	福祉工学科	

別表4 技能検定職種と職業訓練指導員免許との対応表

技能検定職種	免許職種	技能検定職種	免許職種
ビル設備管理	建築物設備管理科	切削工具研削	機械科
園芸装飾	園芸科		製材機械科
造園	造園科 森林環境保全科	電子回路接続 電子機器組立て	電子科
さく井	さく井科	半導体製品製造	
金属溶解	鉄鋼科 鑄造科	電気機器組立て シーケンス制御	電気科 メカトロニクス科
鑄造 粉末冶金 ダイカスト	鑄造科	自動販売機調整	電子科 電気科
		鉄道車両製造・整備	鉄道車両科
鍛造	鍛造科	時計修理	時計科
金属熱処理 金属材料試験	熱処理科	光学機器製造	光学ガラス科 光学機器科
機械加工 非接触除去加工 金型製作 仕上げ 機械検査 機械保全 油圧装置調整 テクニカルイラストレーション 機械・プラント製図	機械科	内燃機関組立て	自動車製造科 内燃機関科
		縫製機械整備	縫製機械科
		建設機械整備	建設機械科
		農業機械整備	農業機械科
		冷凍空気調和機器施工	冷凍空調機器科
		染色	染色科
		ニット製品製造	ニット科
		婦人子供服製造	洋裁科
		紳士服製造	洋服科
金属プレス加工 工場板金	塑性加工科	和裁	和裁科
		寝具製作	寝具科
建築板金	塑性加工科 建築板金科	帆布製品製造	帆布製品科
		布はく縫製	縫製科
鉄工	塑性加工科 造船科 構造物鉄工科 鉄道車両科	機械木工	木工科
		家具製作	
		建具製作	
		紙器・段ボール箱製造	紙器科
めつき アルミニウム陽極酸化処理	金属表面処理科		

別表4 (つづき)

技能検定職種	免許職種	技能検定職種	免許職種
プリプレス	製版・印刷科	防水施工	防水科
印刷		内装仕上げ施工	インテリア科
製本	製本科		床仕上げ科
プラスチック成形	プラスチック製品科	熱絶縁施工	熱絶縁科
強化プラスチック成形		カーテンウォール施工	サッシ・ガラス施工科
石材施工	石材科	ガラス施工	
パン製造	パン・菓子科	サッシ施工	建築科
菓子製造			サッシ・ガラス施工科
製麺	麺科	ウェルポイント施工	さく井科
ハム・ソーセージ・ベーコン製造	食肉科		土木科
水産練り製品製造	水産物加工科	電気製図	電気科
みそ製造	発酵科	化学分析	化学分析科
酒造			公害検査科
建築大工	建築科	貴金属装身具製作	貴金属・宝石科
枠組壁建築	枠組壁建築科	印章彫刻	印章彫刻科
バルコニー施工		表装	インテリア科
かわらぶき	屋根科		表具科
とび	とび科	塗装	塗装科
左官	左官・タイル科	塗料調色	
タイル張り		広告美術仕上げ	広告美術科
築炉	築炉科	義肢・装具製作	義肢装具科
ブロック建築	ブロック建築科	工業包装	工業包装科
エーエルシーパネ施工		写真	写真科
畳製作	畳科	調理	日本料理科
配管	配管科		中国料理科
	住宅設備機器科		西洋料理科
型枠施工	建設科	ビルクリーニング	建築物衛生管理科
鉄筋施工		フラワー装飾	フラワー装飾科
コンクリート圧送施工			

試験会場案内図



* 富山地方鉄道

電鉄富山駅より本線・立山線の電車 9 分、越中荏原駅下車 徒歩 4 分

[試験会場]

富山市職業訓練センター

〒930-0916 富山市向新庄町一丁目 14 番 40 号

TEL 076 (451) 7500

この試験に関する不明な点は、下記にお問い合わせください。

富山県商工労働部 多様な人材活躍推進室 労働政策課

〒930-8501 富山市新総曲輪 1 番 7 号

TEL 076 (444) 3260 (直通)

FAX 076 (444) 4405